

—— 特別企画 ——

第69回ロカルノ映画祭 最優秀新進監督賞受賞

真利子哲也
レトロスペクティブ

11/26 Sat. 16:45~18:30



今年『ディストラクション・ベイビーズ』でメジャーデビュー、同作のロカルノ映画祭での受賞など、現在若手で最も注目を集める真利子哲也監督。2004年、第7回京都国際学生映画祭でグランプリを受賞した真利子監督の学生時代に焦点を当て、『マリコ三十騎』と『極東のマンション』を上映します。上映後には映画評論家の松崎健夫さんをゲストにお招きし、トークショーを行います。

（第7回京都国際学生映画祭グランプリ）
『マリコ三十騎』

『極東のマンション』



京都企画 11/28 Mon. 19:25~21:20

京都で映画をつくる学生にスポットを当て、正井啓介監督『Taste the Pain』（同志社大学）と村上由季監督『お姉ちゃんは鯨』（京都造形芸術大学）を上映します。上映後のトークショーには、正井監督と『お姉ちゃんは鯨』出演者の田中志朋さんにご登壇いただき、京都の学生の「いま」をお話しいただきます。



映画留学～海外で映画づくりを学ぶ～

11/27 Sun. 16:45~18:55

海外の大学院で映画づくりを学んだフィルムメーカー3名の卒業制作を一挙に集めた特別プログラム。世界に名だたる映画祭が絶賛した学生映画はどのようにして誕生したのか。『小春日和』の齋藤俊道監督と『自由人』の柯汶利監督をパネリストとしてお招きし、『Oh Lucy!』の夏原健プロデューサーが自身の海外留学経験に基づき、映画留学に関する教育や制度の可能性と課題から、海外の映画祭で通用する作品づくりについて、両監督に迫ります。



ラテンアメリカ映画特集～水魚の交わり～

11/30 Wed. 19:25~21:20

ラテンアメリカ映画が隆盛を極める今、中南米の学生作品に学べることは多いはず。家族をテーマとし、水辺の風景を美しく撮影した『Amphibian』（キューバ）・『Downstream』（チリ）・『Wild Flowers』（メキシコ）の3作品を上映します。トークショーのゲストにラテンアメリカ映画の配給に携わる比嘉セツさんをお招きし、現在のラテンアメリカ映画シーンを通して見た上映作品についてレクチャーしていただきます。



授賞式・グランプリ作品上映

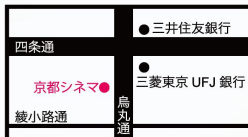
12/2 Fri. 18:00~21:00

映画祭を締めくくる授賞式では、コンペティション入選作品の中から実写部門・アニメーション部門のグランプリ、各最終審査員賞、観客賞を発表します。またグランプリ2作品を上映し、最終審査員と受賞監督によるトークショーを行います。映画界の未来を担う若き才能が一堂に会する授賞式に、ぜひお越しください。



会場：京都シネマ

四条烏丸下る西側COCON烏丸3F
TEL: 075-353-4723
市バス「四条烏丸」徒歩すぐ
地下鉄烏丸線「四条」駅2番出口
阪急京都線「烏丸」駅23番出口



お問い合わせ先
第19回京都国際学生映画祭実行委員会
〒600-8216 京都市下京区西洞院通塩小路下ル
キャンパスプラザ京都（月曜休館）
TEL: 075-353-9430 / E-MAIL: info@kisfvf.com

※やむを得ない事情により、予告なしにプログラム内容やゲストの変更を行う場合がございます。あらかじめご了承ください。



第19回 京都国際学生映画祭

Kyoto International Student Film & Video Festival 2016

2016 11/26 Sat. - 12/2 Fri.

会場 - 京都シネマ

四条烏丸下る西側 COCON烏丸3F

料金 1プログラム券 500円（税込）
フリーパス券 1,000円（前売税込）
1,500円（当日税込）

【主催】公益財団法人大学コンソーシアム京都
【企画運営】第19回京都国際学生映画祭実行委員会
【運営支援】京都国際学生映画祭企画検討委員会
【特別協力】京都シネマ
【助成】芸術文化振興基金、一般財団法人ニッシャ印刷文化振興財団
【後援】文化庁、京都府、京都市、京都府教育委員会、京都市教育委員会、在日フランス大使館/アンスティチュ・フランセ日本、ゲーテ・インスティトゥート・ヴィラ鴨川、国際交流基金京都支部、NPO法人映像産業振興機構、シネアスト・オーガニゼーション大阪、協同組合日本映画監督協会、公益財団法人ユニジャパン、朝日新聞京都総局、京都新聞、NHK京都放送局、KBS京都、α-STATION エフエム京都



公式Webサイト <http://www.kisfvf.com>
@kisfvf
KISFVf
【協賛】(株)AOI Pro.、京都祇園屋、T・ジョイ京都、(株)ディレクターズ・ユニブ、立命館大学映像学部・映像研究科、(株)京都アニメーション、巖本金属(株)、(株)おいかけ、京都府生活協同組合連合会、(株)VCC企画、(株)ミラノ工務店
【物品協賛】京都祇園屋、よーじや



T・ジョイ 京都

directors UNIV

RITSUMEIKAN UNIVERSITY

Kyoto Animation



コンペティション Competition

今年のコンペティションには、本映画祭史上最高となる**43の国と地域**から**539作品**の応募があり、その中から学生実行委員が厳選した**16作品**を上映します。各プログラムの上映後には、上映作品の監督や制作スタッフをお招きして**トークショー**を行います。**最終日の授賞式**では、最終審査員が出席のもと実写・アニメーション両部門のグランプリおよび各最終審査員賞を発表し、各部門のグランプリ受賞作品を上映します。

コンペティション A 93min

The guilt, probably /La culpa, probablemente



Michael Labarca
The School of Audio-Visual Media,
University of Los Angeles
2016/ ベネズエラ /14min<実写>
停電が起きた真夜中の都市。ある母子家庭のもとを元夫のカンディッドが訪れる。彼は幼い娘の父親としても満足いく男ではなかった。たぶん、二人を暗闇から守ろうと戻ってきたのだろうか…。

FEED



岡崎恵理 /Eri Okazaki
多摩美術大学
2016/ 日本 /7min<アニメーション>
2匹の生き物がゆつくりと1日を数え終わる頃、子供たちは食卓につく。大人たちは倉庫の番号を確認し、一心にストックを増やす。過ぎていく日々、消費される番号。知らないところで動いている、日々のしくみ。

Sweeper's Pride /Wert der Arbeit



Matthias Koßmehl
Hamburg Media School
2015/ ドイツ /7min<実写>
毎晩人気のない街路を掃除するボーード。そんな汚れ仕事には誰も気づかない。ある晩、彼はエレキベースの音ときらめく光に導かれ、美術展の内覧会に出くわす。全くの未知の世界で、彼はよく知っているものを発見する。そして、これからは人目を忍ぶのをやめよう決心する。

虎穴にイラズンバ /The Fake of Red Army



竹中真人 /Sadato Takenaka
大阪芸術大学
2016/ 日本 /65min<実写>
一流のジャーナリストを目指す主人公、高須が学生運動で有名な学生寮、ぼろの寮に取材に行くことになる。しかし、実際の学生たちは学生運動などとしておらず、のらりくらりと暮らす日々を送っている。が、記事になって有名になりたいという思いから取材を受けてしまい嘘をついての学生運動がはじまる。

コンペティション B 76min

Under the Sun /Ri Guang Zhi Xia



QIU Yang
Victorian College of the Arts,
School of Film and Television
2015/ オーストラリア /19min<実写>
1つの事件が起こり、2つの家族が巻き込まれる。日の下に新しきものなし。

The Noise of Licking /A nyalintás nesze



Nadja Andrasev
Moholy-Nagy University of Art and Design
2016/ ハンガリー /9min<アニメーション>
風変わりな植物を育てる女性と、彼女を毎日覗き見る隣人の猫。彼らの倒錯した関係は、猫が行方をくらませたことで終わりを迎える。だが翌春、ある奇妙な男が彼女のもとを訪れる。

Pokey Pokey



Junjie "Jake" Zhang
University of Southern California
2015/ アメリカ /6min<アニメーション>
息子を腐敗した都市から守るため、父親は最善の道を探る旅に出る。

Darling /LIEBLING



Sebastian Schmidt
Filmacademy Vienna
2015/ オーストリア /42min<実写>
タマラが離婚を決定したことで、まわりの人々の生活も変わるようとしている。ハンスは家を手放し、タマラの愛する義父も老人ホームに移らなければならない。外の世界から離れて、彼らは感傷にまみれた最後の週末を一緒に過ごす。

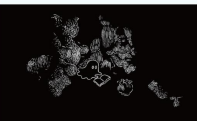
コンペティション C 89min

The Road /З а м



Tselma Densmaa
Mongolian State University of Arts & Culture
2016/ モンゴル /13min<実写>
モンゴルの厳しい冬の草原。男2人が、たき火で暖を取っていた3人の男に助けを求めた。彼らは酒でもてなし、たき火の前で休ませた。しかしこの3人の男は遊牧民から盗んだ肉や毛皮を運ぶ車を持っていたのだ…。

物語たち /4 stories



山中澤 /Mio Yamanaka
東京藝術大学大学院
2016/ 日本 /6min<アニメーション>
3つの物語が聞こえ、1つの物語が見えて、つまり4つの異なる物語たちが同時に進んでゆく。

EDMOND



Nina Gantz
National Film and Television School
2015/ イギリス /9min<アニメーション>
エドモンドが他人を愛そうとする気持ちはおそらく強過ぎる。彼はひとり湖畔にたたずみ、それまでの人生を回想する。そして強烈な記憶を呼び起こし、自らの欲望の起源を探し求める。

トオリ雨 /Passing Shower



稲田真幹 /Masamoto Inada
大阪芸術大学
2016/ 日本 /61min<実写>
漫画家を目指す青年は、家の壁に絵を描いている主婦と出会う。青年は毎日絵を見に行くようになるが、彼女は完成したら絵を消してしまうつもりであった。長回しと即興演出で描いた、ふたりきりの物語。

コンペティション D 80min

America /Ameryka



Aleksandra Terpińska
University of Silesia - Krzysztof Kieslowski Faculty of Radio and Television
2015/ ポーランド /30min<実写>
ある時、アメリカで……。アンカとヴァステイナは、より良い日常を夢見ていた。無邪気な冒険だったはずのヒッチハイクは、二人の関係を決定的に変えてしまう。

私には未来がある /I have the future



大内りえ子 /Rieko Ouchi
北海道教育大学大学院
2016/ 日本 /15min<アニメーション>
「ぼく」の生活を描いた日常系アニメ。この作品は要素の寄せ集めでしかない。私自身もまた、要素の寄せ集めでしかない。

愛のかかと /TO HEEL



円香 /Madoka
東京藝術大学大学院
2016/ 日本 /10min<アニメーション>
ヒールの楯に従う。彼女たちの密かな愉しみ。

ALICE /Kamakshi



Satindar Singh Bedi
Film and Television Institute of India, Pune
2015/ インド /25min<実写>
80歳の老婆は馬を携えて井戸を掘っている。喉の渇きから幻覚を見るようになった時、ある少女が現れる。やがて深く掘り進めた井戸から水が噴き出し、砂漠に緑が萌え、馬の喉が潤される。

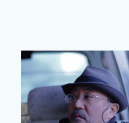
最終審査員



坂本安美 /Abi Sakamoto
【アンスティチュ・フランス日本 映画プログラム主任/映画批評家】
『カイエ・デュ・シネマ・ジャポン』誌編集委員。1996年より旧東京日仏学院にて映画上映の企画・運営を担当。フランスから様々な監督、俳優、映画批評家を招聘し、映画作品とその上映、そして批評との関係をめぐる野心的な企画をオーガナイズし続けている。2012年にはロカル/国際映画祭にてOpera Prima (新人部門)の審査員、2014年のカンヌ国際映画祭では「批評家週間短編作品部門」の審査員を務めた。2014年、ケント・ジョーンズ監督『ヒッチコック/トリュフォー』の日本での黒沢清監督インタビュー撮影の制作指揮を務める。



土屋伸彰 /Nobuaki Doi
【ニューディール代表/新千歳空港国際アニメーション映画祭フェスティバル・ディレクター】
1981年東京生まれ。東京大学大学院総合文化研究科博士課程修了、博士(学術)。ロシアの作家ユーリー・ノルシュテインを中心とした非商業・インディペンデント作家の研究を各大学の非常勤講師や助手を通じて行ってきた。Animations Creators and Critics や CALF といったグループの一員として、世界のアニメーション作品を広く紹介する活動にも積極的に関わってきた。海外映画祭での審査員やキュレーターとしての活動経験も多い。2015年、株式会社ニューディールを設立し、『父を探して』(アレ・アブレック監督)や『明日の世界』(ドン・ハーツフェルト監督)の劇場用配給などに携わる。



富岡邦彦 /Kunihiko Tomioka
【CQ2 運営事務局長/PLANET+1 代表】
1960年神戸生まれ。関西学院大学卒業後、シネクラブ活動をを経て、初期の黒沢清作品の脚本を執筆。1995年にプラネット映画資料図書館の上映室としてプラネット・フランスを運営。映画史上の古典作品を中心に上映。1997年以後は大阪芸大の熊切和嘉、山下敦弘、柴田剛らの若手監督の上映、シネドライブ主催から始まり、山下敦弘の『はかのハコ船』など初期作品をプロデュース。2004年よりシネアスト・オーガニゼーション大阪を立ち上げディレクター、プロデューサー、事務局長として作品選定、ワークショップにかかわる。

	11/26 Sat.	11/27 Sun.	11/28 Mon.	11/29 Tue.	11/30 Wed.	12/1 Thu.	12/2 Fri.
16:45	真利子哲也 レトロスペクティブ 16:45~18:30	映画留学 16:45~18:55	コンペティションC 16:45~18:55	コンペティションD 16:45~18:40	コンペティションC 16:45~18:55	コンペティションA 16:45~18:55	
18:00							授賞式 18:00~21:00
18:55							授賞式 18:00~21:00
19:25	コンペティションA 19:25~21:30	コンペティションB 19:25~21:20	京都企画 19:25~21:20	コンペティションB 19:25~21:20	ラテンアメリカ 映画特集 19:25~21:20	コンペティションD 19:25~21:20	授賞式 18:00~21:00 グランプリ作品上映
21:20							